



法人よつば たより

No.13

発行：社会福祉法人 よつば

発行日：2021年 11月 1日

ホームページ：<http://www.kashiwa-yotsuba.jp>

☆ご挨拶

新型コロナウイルスの感染が始まって、丸二年になろうとしています。たとえワクチン接種を受けても、まだ感染のリスクがあり、マスク使用と手洗いうがいと三密を避けることや換気は引き続き必要であることがわかりました。気を抜けない状況が今後も続きます。

ただ、予定している計画を、感染対策を取りながら次のとおり実施します。

- ・十一月 法人内部研修(ズーム)
- ・十二月 瀬べさんの絵画展
- ・十二月 発達障害の家族向け講演会(流山市にて)

・一月 肥田 DRによる啓発講演会(柏市)を、予定しています。

☆障害者の体験や思い

・流山市在住 Uさん

私が精神の病い(統合失調症)を発症したのは、大学生の時です。人間関係がうまくいかず、思考力も落ちて授業も休む日が多くなって受診しました。それでも服薬しながら何とか卒業はしましたが、就職する元気は出ませんでした。



そんな状況でも家族は、私を責めることはありませんでした。家の手伝いをしながら通院しました。数年後に大分状態が安定したので、家族の勧めもあつて見合い結婚をしました。

しかし、結婚は私にとって耐え難い苦しみとなりました。具合が悪くなるとともに、離婚して入院しました。退院後、再び家に戻りましたが、支えてくれたのは兄弟でした。両親があい続いて亡くなったとき、一人暮らしは難しいとのこと、グループホームに入居しました。費用は、障害者年金で足りない分は、兄弟が出してくれました。

病気になったことは今でも辛いことですが、兄弟は私を理解し援助してくれました。私の将来を心配して、後見人もつけてくれました。私も今では高齢者になっていますが、以前と比べて容態は安定しています。諦めた夢は多くあります。なぜ自分が障害を持ったのか、今でもわかりません。人を見てもうらやましいと思つたことも何度もありました。でも、私と同じような苦しみを味わった人は多くいますし、兄弟が支えてくれたこ

とも、心情を話せる人たちもいますので、今は人生捨てたものではないと感じています。生きがい探しが目下の目標です。

☆家族の思いと願い

・柏市在住 Vさん

私の息子のことを話したいと思います。息子は二十代初めの時に精神病と診断されました。しかし、十代の時から感情的な言動がありましたし、眠れないと訴えて昼夜逆転もしていました。それで学校にも行けない状態でした。何度も病院に連れて行こうとしましたが、拒否されていました。しかし、私たちに暴力をふるうことがあつて警察を呼び、そのことから入院のきっかけが出来ました。

数年間入院をしている中で服薬をし、デイケアにも参加する中で、以前の息子に戻ってくれました。退院してからは、通院とデイケアに通うことが生活となりました。しかし、人間関係が理由でデイケアを止め、そのあとは家にいることが多くなりました。訪問介護を勧められて、少しずつ前向きな様子が見られるようになり、担当医の勧めもあつて、B型事業所に通





うようになりました。そこで友達が出来たことで息子に変化が起こつてきました。休みの日には友達と遊びに出かけることが始まりました。しかし、いいことばかりではありません。金の使い方が荒くなり、タバコも吸うことも覚えましました。私たちにお金の要求が多くなつて困つたとき、相談した方から障害者年金の受給を勧められました。担当医に相談し、書類を書いていただき申請しましたら二級が認められました。

ほんとうに助かりました。息子は年金で必要なものを買うようになり、私たちに無心することは無くなりました。今の一番の悩みは、私たちがもつと高齢になり、病気になるたりしたときに、誰が息子を支えてくれるのかということですね。グループホームは嫌だと言っています。後見人も嫌だと言います。ただ、B型の事業所への通所と訪問看護は来ていただいていますので、何とかSOSを出せるようにはしておきたいと願っています。

子どもの病気は、本当にショックでした。身体から力が抜けました。何の因果かとも考えてしま

ました。今でも不安はありますが、成るようになると開き直つた心境です。息子も自分なりに生活しようとしていますので、私たちも人生を諦めるわけにはいきません。親として、家族として、やれることはしておきたいと思っています。

☆発達障害者の

「当事者会」のその後・

当事者会が始まつて数か月、細々とですが続けています。当事者会の良い所は、自分の思いを話せること、人の話に共感を覚えることです。今集まっている人は、普段は日中活動をしている二十代の人たちです。仲間が少しずつ増えていくことで、憩いの場・つながりの場と育っていくことを願っています。宣伝を十分にできていませんので、情報提供にご協力ください。

・いつ 毎月第四日曜の

午後一時から

・どこで 流山市の初石公民館にて

・問い合わせ 勝本まで

090-3696-1589



☆発達障害の家族を対象に、講演会を12月に開きます！

家族会の「ひまわりの会」は三年目を迎えた現在、十名ほどの人が毎月、「第二土曜日の午前十時」に、初石公民館に集まっています。毎年、講演会を開き、理解啓発と参加者募集をしています。今年も左記のとおりに予定しています。

期日 十二月 四日(土曜)

午後一時から三時迄

会場 初石公民館二階ホール

講師 眞行 結子さん

(発達障害家族支援・フル

ルール代表)

テーマ「発達障害との向き合い

方やメンタルヘルス」

コロナ感染対策で、事前予約制(百名)をとっていますので、次の担当者に申し込んでください。大山 〇九〇・七二六・四四八六 三尾谷〇九〇・三四二六・一八一三

☆法人よつばの利用者募集

・就労継続B型 青い鳥(大津ヶ丘)と、よつば工房(柏の葉)いずれも数名の利用者を募集。

・就労継続支援A型 かるのい

(柏市大井)お弁当を作る事業

所です。数名募集します。

☆法人主催の啓発講演会

「障害者が地域で暮らすために、どんな環境が必要か」

予定を延期して、次の日程で実施します。

期日 来年の一月八日(土曜)

朝九時半から十一時半

会場 柏市アミューゼ柏

二階のクリスタルホール

講師 ひだクリニク

肥田裕久医師

事前予約制 (二百名まで)

問い合わせ・04-7199-7931

どうぞご参加ください。

☆生活介護事業の準備状況

十一月二十六日に、定期の理事会が開かれますので、その折に見学した事業所の報告や予定事業所の月間予定や一日の流れや開設場所の候補について報告予定。



※よつば会家族会(柏部会)

日時:十一月三十日十二時半

会場:パレット柏 コミュニ

※よつば家族会(流山部会)

会場:流山学習センター A101

日時:十一月二十六日 十時